ISM CloudOne Ver.7.11i 動作環境

サーバー環境

OS		サーバー			
		システムサーバー	ログサーバー	RCサーバー	QRCサーバー
Linux(x64)	Red Hat Enterprise Linux 8	●	●	●	●
	AlmaLinux 8	●	●	●	●

Windows / Macクライアント環境

OS		エディション	サービスパック / バージョン	クライアント	RCコンソール	QRC コンソール・クライアント ※35	URL Filtering エージェント ※4 ※5	ディスク暗号 エージェント ※4 ※6 ※7	ふるまい検知 エージェント ※4 ※7 ※20	Windows 10/11 アップデート支援 エージェント	ISM LogAnalytics	DefenderControl	ふるまい検知 (QS版)
Mac OS X (macOS) (IntelCPU)	10.11 ～ 26 ※15 ※16 ※17 ※28 ※29			● ※24		● ※31							
Mac OS X (macOS) (ARMCPU)	11 ～ 26 ※28 ※29			● ※24		● ※31					●		
Windows(x86) ※32	7	Home Premium Professional Enterprise Ultimate	未適用 SP1	● ※25	●			● ※8	●		● ※8		● ※8
	8.1 ※1	エディションなし Pro Enterprise	未適用	● ※25	●			● ※8	●		● ※8		● ※8
	10 ※14 ※22	Home Pro Enterprise Education Business Pro for Workstations	1507 ～ 22H2	● ※13	● ※13	●		● ※9 ※12	● ※10	● ※18	●		● ※10
	Server 2008 ※2	Standard Enterprise	SP1 SP2	● ※3 ※24	●								
Windows(x64) ※32	7	Home Premium Professional Enterprise Ultimate	未適用 SP1	● ※25	●			● ※8	●		● ※8		● ※8
	8.1 ※1	エディションなし Pro Enterprise	未適用	● ※25	●			● ※8	●		● ※8		● ※8
	10 ※14 ※22	Home Pro Enterprise Education Business Pro for Workstations	1507 ～ 22H2	● ※13	● ※13	●		● ※9 ※12	● ※10	● ※18	●	● ※21	● ※10
	11 ※22 ※23	Home Pro Enterprise Education Business Pro for Workstations	21H2 22H2 23H2 ※27 24H2 ※33 25H2 ※33 ※37	●	●	●	● ※30		● ※10 ※36	● ※18 ※26	● ※11	●	● ※10
	Server 2008 ※2	Standard Enterprise	SP1 SP2	● ※3 ※24	●								
	Server 2008 R2 ※2	Standard Enterprise	未適用 SP1	● ※3 ※24	●								
	Server 2012 ※2	Essentials Standard Datacenter	未適用	● ※3	●				●		●		
	Server 2012 R2 ※2	Essentials Standard Datacenter	未適用	● ※3	●				●		●		
	Server 2016 ※2	Essentials Standard Datacenter	未適用	● ※3	●				●		●		
	Server 2019 ※2	Essentials Standard Datacenter	未適用	● ※3	●				● ※19		●		
	Server 2022 ※2	Essentials Standard Datacenter	未適用	● ※3	●				● ※19		●		
	Server 2025 ※2 ※34	Essentials Standard Datacenter	未適用	● ※3	●								

備考

「●」：対応　「空欄」：非対応

※1 Windows 8.1 update1対応済み。
※2 Server Coreインストールで利用している場合は、動作保証対象外です。
※3 外部デバイス制御機能およびライティングソフトによる書き出しログは、Server系OSには対応していません。
※4 VDI上での動作には対応していません。
※5 日本語OSに対応しています。
※6 ISP版にのみ対応しています。
※7 詳細なシステム要件については、別途弊社営業までお問い合わせください。
※8 各OSのエディション「Home Basic」「Home Premium」「エディションなし」には対応していません。
※9 各OSのエディション「Home」「Education」「Business」「Pro for Workstations」には対応していません。
※10 各OSのエディション「Business」「Pro for Workstations」には対応していません。
※11 各OSのエディション「Home」には対応していません。
※12 Windows 10 1607以前および、Windows 10 21H1以降には未対応です。
※13 LTSB (2015/2016)、LTSC (2019) 対応済み。
※14 Windows 10 May 2019 Update (Ver.1903)以降で一部動作制限があります。下記ページの新OS対応状況一覧表をご参照ください。
https://www.qualitysoft.com/product/supports/os/
※15 Ver.6.6.1i以前のISMクライアントをインストールした状態でmacOS 10.14からmacOS 10.15にアップデートすると、ISMクライアントが動作しません。
※16 macOS 10.15ではISMクライアントの通知を許可しない場合、アラート通知やメッセージ通知が表示されません。
※17 macOS 10.15では画像収録設定(*)でISMクライアントを許可していない場合、操作ログアラート発生時のスクリーンショットが壁紙とメニューバーのみの表示になります。
また、デスクトップに表示しているアプリケーションの情報は表示されません。
(*)OS標準の「システム環境設定」アプリの「セキュリティとプライバシー」-「画像収録」からISMクライアントを許可する必要があります。
※18 Home、LTSCは非対応です。
※19 Essentialsは非対応です。
※20 日本語 / 英語OSに対応しています。
※21 Windows 10 1903以降対応です。
※22 Azure Virtual Desktopに対応しています。
※23「Windowsセキュリティ」で「スマート アプリ コントロール」をオンの環境での動作は非対応です。
※24 「ソフトウェア配布」機能は未対応です。
※25 「ソフトウェア配布」機能は「Home Premium」と「エディションなし」に未対応です。
※26 Windows 11 23H2へのアップデートは、Windows 11 22H2 からのみアップデートできます。
※27 Windows 11 23H2には以下の制限があります。
・Edgeの検索バーを有効にしたままでISMCクライアントをアンインストールする際に、検索バーを終了してからリトライという旨のメッセージが出力されます。
※28 macOS14では、SafariのDock欄に追加したWebサイトを起動した場合、Webアクセスログが取れません。
※29 Mac OS 12からMac OS 13以降にアップデート後、外部デバイス制御と操作ログ収集機能が利用できない場合があります。
『OSを再起動する』ことでこの問題は解決できます。
※30 日本語版Microsoft Windows 11 Home/Pro/Enterprise/Educationエディションのみ対応しています。
※31 QRCクライアントのみ対応です。macOS15以降は対象外です。
※32 ARMプロセッサー搭載の端末は動作保証外です。
※33 Windows 11 24H2には以下の制限があります。
・Bitlockerが「アクティブを待機中」の状態でも、ISMでは「暗号化されている」と取得されます。
・ [システム]-[通知]-[応答不可を自動的にオンにする]がONの場合、[応答不可]が自動的にONになることがあり、アラート通知などが表示されなくなります。
・Windows 11の設定[プライバシーとセキュリティ]-[位置情報]にて、[位置情報サービス]が無効になっている場合、通信デバイス制御機能のSSIDによるWi-Fiの接続許可が行えません。
※34 Windows Server 2025には以下の制限があります。
・ユーザーコンソールの「ダッシュボード」 -「OS別台数 : Windows」にて「2025」の表記がない（「2016/2019/2022」の項目に集計されます）
・ユーザーコンソールの「歯車アイコン」-「基本ポリシー」-「PC制御」-「高速スタートアップ」の「OS」メニュー内にWindows Server 2025の記載がない（高速スタートアップ制御機能自体は利用できます）
※35 ノートPCのカバーを閉じた端末へのリモートコントロールには対応していません。
※36 Windows 11 25H2には対応していません。
※37 Windows 11 25H2には以下の制限があります。
・「Copilot+ PC」端末において、「クリックで実行」でテキストを強調表示して「Webで検索する」を選択した場合、同じWebアクセスログが複数取得されます。
・「Copilot+ PC」端末において、「クリックで実行」で画像を強調表示して「bingで画像検索」を選択した場合、同じWebアクセスログが複数取得されます。

・日本語・簡体中国語・英語OSに対応しています。
・サービス事業者によっては、サポート範囲が異なる場合があります。
・各OSについては、最新のサービスパックを適用することを推奨します。
万が一、旧サービスパックにて動作上の問題が発生した場合は、最新サービスパックの適用をお願いします。

Android / iOSクライアント環境

OS		クライアント	URL Filtering エージェント ※4
Android	7.0 ～ 14.0　※1　※11	●	
(ARM系CPU / IntelCPU)	11.0 ～ 15.0		●
iOS	5.0 ～ 17　※1 ※2 ※3 ※5 ※6 ※7 ※9 ※10 ※12	●	
	17 ～ 26　※10 ※13 ※14		●
iPad OS	13 ～ 17　※1 ※5 ※6 ※7 ※8 ※9 ※10	●	
	17 ～ 26　※10 ※13 ※14		●
備考	「●」：対応　　「空欄」：非対応 ※1 スマートデバイス検証済み機種一覧については、以下URLをご確認ください。 https://ismcloudone.com/requirements/ ※2 iOS 7に対応しているクライアントプログラムは、Ver.4.5.4i以降となります。 ※3 iOS 8、iOS9に対応しているクライアントプログラムは、Ver.4.9.1i以降となります。 ※4 日本語OSに対応しています。 ※5 iOS13以降では監視モード(*)に切り替えない場合、ポリシー構成プロファイルで制御ができない機能があります。 (*)「Apple Configurator 2」でiOS端末を「監視モード」に切り替えることで端末制御が可能です。ただし、iOS端末単位で設定が必要です。 ※6 iOS 13.0～13.1.3ではVPP機能が利用できません。 なお、iOS12からバージョンアップした場合、VPPの割り当てが解除されるまではアプリケーションのインストールが可能です。 割り当てを解除するとVPP機能が利用できなくなります。 ※7 iOS13以降では「設定アプリ ＞ プライバシー ＞ 位置情報」で、iOSクライアントプログラムの位置情報取得権限を「常に許可」にしなければ、 位置情報を取得できません。iOS14では、これに加えて同じ画面にある「正確な位置情報」をONにしてください。 ※8 個人データ取得同意機能が有効な場合、同意文章が表示されません。 ※9 iOS13以降では、ISMサーバーで自己署名の証明書を使用している場合、MDM構成プロファイルをインストールできません。 ※10 iPadOS17 / iOS17では、ロックダウンモードが有効の場合、位置情報が取得できません。 ※11 Android14でフォントサイズをある程を大きくするとismcloudoneアプリケーション画面が途切れて表示されます。 ※12 iOS7以降、Wi-FiのMACアドレスは、クライアント(アプリ)側で取得・表示できません。 ※13 iPadOS17 / iOS17以降でISM CloudOneの「位置情報の利用を許可」を「常に」にしていると位置情報が送信待機中となる。 ※14 iOS 26 / iPadOS 26で、ソフトウェアインベントリのファイルサイズが取得できません。		

ISM CloudOne Ver.7.11i

サービスコンソール/ユーザーコンソール対応Webブラウザーバージョン

Web ブラウザー	対応バージョン
Internet Explorer ※1	11
Microsoft Edge	80以降
Google Chrome	53以降
Safari	9以降
備考	・解像度はWXGA (1366×768) 以上を推奨。 ・Internet Explorerの互換モードには非対応です。 ※1 Microsoft Edge のIE モードも利用可能です。互換表示は、動作保証対象外です。

RC管理コンソール対応Webブラウザーバージョン

Web ブラウザー	対応バージョン
Internet Explorer	10 ～ 11
備考	・解像度はWXGA (1024×768) 以上を推奨。 ・Internet Explorer 10、11は、Internet Explorer 9互換モードで、デスクトップ版のみの対応です。 ・Microsoft Edge のIE モードも利用可能です。互換表示は、動作保証対象外です。

プリンターおよび複合機 管理対応環境

Printer-MIB に対応しているネットワークプリンターや複合機を管理することができます。
対応ドライバーについては以下のとおりです。

対応ドライバー	
メーカー	**説明**
キヤノン	Canon LIPS IV プリンタードライバーVer.12.15 以降 上記のプリンタードライバーを使用しているキヤノン製プリンターについては、ポート設定と印刷のお気に入り設定が可能です。
リコー	PrintTicket/PrintCapabilities に対応したRPCS プリンタードライバー ・RPCS ドライバー 2010 年12 月以降発売の機種に対応したドライバー ・RPCS Basic ドライバー RPCS Basic ドライバー（カラー版） Ver.3.0.0.0 以降 RPCS Basic ドライバー（モノクロ版） Ver.3.0.0.0 以降 上記のプリンタードライバーを使用しているリコー製プリンターについては、ポート設定が可能です。
上記メーカー以外	Printer-MIB に対応しているプリンターおよび複合機では、情報の収集 / 閲覧のみ可能です。
備考	・SNMPv1、v2に対応しています。 ・プリンター および 複合機はPC の契約台数分まで登録できます。

操作ログ（Web アクセスログ、Web メール送信ログ、Web会議ログ）収集対応Webブラウザーバージョン

Web ブラウザー	対応バージョン
Microsoft Edge ※1 ※2	80以降
Internet Explorer ※3 ※7	8 ～ 11
Mozilla Firefox	36以降※4 ※5 ※6
Google Chrome	53以降
Safari ※2 ※7	10以降
備考	※1 対応OS は、Windows 10 バージョン1703 以降です。 ※2 Web メール送信、ファイルアップロード、SNS サイトへの書き込みログは取得できません。 ※3 Microsoft Edge のIE モードも利用可能です。 ※4 Windows XP～8、Windows Server 2003～2003 R2 に対応しているバージョンは、52 までです。 ※5 52以前ではクラウドストレージへのアップロードログ、およびOWA for Office365のメール送信ログは取得できません。 ※6 Mac OSではFireFox 53以降に対応しています。 ※7 Web会議ログは取得できません。

ISM CloudOne Ver.7.11i

必要CPU・メモリ・ディスク容量

ISM CloudOne		CPU	メモリ	ディスク
システムサーバー	管理対象PC： クライアント数1,000	Core2Duo E4300以上	2GB以上	128GB以上
	管理対象PC： クライアント数3,000	Core2Duo E4300以上	4GB以上	256GB以上
クライアント (Android)		ARM系CPU Intelプロセッサ	256MB以上 （512MB以上を推奨）	-
クライアント (iPhone、iPad)		-	-	-
クライアント (Windows)		Pentium4 1GHz以上　※1	1GB以上　※2	120MB以上 （650MB以上を推奨）
クライアント (Mac)		Intelプロセッサ Apple シリコン	2GB以上	100MB以上 （500MB以上を推奨）
備考		※1 Windows XP/Windows Server 2003/Windows Server 2003 R2 の場合は、 Pentium3 1GHz以上 ※2 Windows XP/Windows Server 2003/Windows Server 2003 R2 の場合は、 128MB以上（256MB以上を推奨）		

操作ログ		CPU	メモリ	ディスク
ログサーバー (ログ保持期間：30日)	管理対象PC： クライアント数1,000	Core2Duo E6400以上	8GB以上	305GB以上
	管理対象PC： クライアント数3,000	Core2Duo E6400以上	12GB以上	428GB以上
クライアント (Windows) ※1		ISM CloudOneのクライアント（Windows）に同じ		
クライアント (Mac) ※2		ISM CloudOneのクライアント（Mac）に同じ		
備考		※1 ISM CloudOneのWindowsクライアントをインストールすることで、操作ログ収集機能が利用できます。 ※2 ISM CloudOneのMacクライアントをインストールすることで、操作ログ収集機能が利用できます。		

ディスク暗号	CPU	メモリ	ディスク
エージェント (Windows)	Pentium4 1GHz以上	2GB以上	2GB以上
備考	なし		

リモートコントロール		CPU	メモリ	ディスク	ネットワーク帯域
RCサーバー　※1	管理対象PC： クライアント数3,000	Core2Duo E4300以上	1GB 以上（2GB 以上を推奨）	20GB以上	200Mbps 以上　※5
RCコンソール/RCクライアント		Pentium4 1GHz以上　※2	1GB以上　※3	200MB以上 （500MB以上を推奨）	2.2Mbps 以上　※4 ※5
備考		※1 3,000台収容、RCクライアントからの通信間隔30秒、同時リモコン上限100接続とした場合の動作要件です。 ※2 Windows XP/Windows Server 2003/Windows Server 2003 R2 の場合は、Pentium3 1GHz以上 ※3 Windows XP/Windows Server 2003/Windows Server 2003 R2 の場合は、128MB以上（256MB以上を推奨） ※4 RC コンソール、RC クライアントそれぞれの利用環境で 2.2Mbps 以上の帯域が確保されている必要があります。 ※5 ファイル転送機能を利用する場合は、転送するファイルサイズに合わせた帯域が追加で必要です。 利用できる帯域と実際の通信量によって、リモコン操作、ファイル転送に遅延が発生する可能性があります。			

クイックリモコン		CPU	メモリ	ディスク	ネットワーク帯域
QRCサーバー	管理対象PC： クライアント数20,000	Core2Duo E4300以上	4GB 以上（4GB 以上を推奨）		10Mbps 以上　※2
TURN／STUNサーバー	管理対象PC： クライアント数20,000	Core2Duo E4300以上	4GB 以上（4GB 以上を推奨）		500Mbps 以上 ※2
QRCコンソール/QRCクライアント(Windows)		Pentium4 1GHz以上	2GB 以上（4GB 以上を推奨）	200MB以上 （650MB 以上を推奨）	1Mbps 以上の帯域を推奨 ※1 ※2
QRCクライアント(Mac)		Intel プロセッサー Apple シリコン	2GB 以上	100MB 以上 （500MB 以上を推奨）	1Mbps 以上の帯域を推奨 ※2
備考		※1 QRC コンソール、QRC クライアントそれぞれの利用環境で 1.0Mbps 以上の帯域が確保されている必要があります。 ※2 お客様の環境により、画質や操作性が変わります。 ファイル転送機能を利用する場合は、転送するファイルサイズに合わせた帯域が追加で必要です。			

ふるまい検知	CPU	メモリ	ディスク
クライアント	Intel Core 2 Duo以上	2GB以上	1GB以上
備考	・推奨するシステム要件です。		

Windows 10 アップデート支援	CPU	メモリ	ディスク
クライアント	Pentium4 1GHz以上	32bitOS の場合：2GB 以上 64bitOS の場合：4GB 以上	25GB以上の空き容量
備考	システムドライブは、必ずNTFS にしてください。		

ISM CloudOne

検証済みUSBメモリー覧

No.	USBメモリ情報			カテゴリ	ドライブタイプ	
	メーカー	製品名称	型番		ドライブ1	ドライブ2
1	BUFFALO	RUF3-KVシリーズ	RUF3-KV16G-DS	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
2		RUF3-HSLTV ※1	RUF3-HSLTV	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
3		RUF3-HSL ※1	RUF3-HSL	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
4		RUF3-HS ※1	RUF3-HS	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
5		RUF3-HSTV ※1	RUF3-HSTV	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
6		RUF2-FHSシリーズ	RUF2-FHS4G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
7		RUF2-HSCWシリーズ	RUF2-HSC1GW	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
8		RUF2-HSCTV ※1	RUF2-HSCTV	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
9		RUF2-HSCLシリーズ	RUF2-HSCL-1G	セキュリティUSBメモリ	リムーバル	リムーバブル
10		RUF2-HSCLTVA3 ※1	RUF2-HSCLTVA3	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
11		SSD-PZNU3シリーズ ※1	SSD-PZN240U3-BK	セキュリティポータブルSSD	リムーバブル	ローカル
12		HDS-PZNU3TV3シリーズ ※1	HDS-PZN500U3TV3	セキュリティポータブルHDD	リムーバブル	リムーバブル
13		HD-LXU3Dシリーズ	HD-LX1.0U3D	セキュリティポータブルHDD	CDドライブ	ローカル
14		HDS-PXU2シリーズ	HDS-PX500U2J	セキュリティポータブルHDD	リムーバブル	ローカル
15	I・O DATA	ED-SV4/Rシリーズ ※2	ED-SV4/4GR	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
16		ED-SV4 シリーズ	ED-SV4/2G ～ ED-SV4/32G5	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
17		ED-V4 シリーズ	ED-V4/2G ～ ED-V4/32G5	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
18		ED-S4 シリーズ	ED-S4/2G ～ ED-S4/32G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
19		ED-E4 シリーズ	ED-E4/2G ～ ED-E4/32G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
20		ED-SV3 シリーズ ※1	ED-SV3/1G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
21		ED-V3 シリーズ ※1	ED-V3/1G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
22		ED-S3 シリーズ ※1	ED-S3/1G	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
23		ED-E3 シリーズ ※1	ED-E3/1G	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
24		EU3-PW/Rシリーズ	EU3-PW/8GR	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
25		HDJA-SUTRシリーズ	HDJA-SUT1R	セキュリティポータブルHDD	CDドライブ	ローカル
26	ELECOM	MF-CCU31BKシリーズ ※3	MF-CCU3116GBK	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	-
27		MF-MSU3BBKHシリーズ ※3	MF-MSU3B16GBK/H	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	-
28		MF-TRU3シリーズ	MF-TRU308GBK	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
29		MF-PUVT3Aシリーズ ※1	MF-PUVT302GA1 ～ MF-PUVT332GA1	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
30		MF-PUVT3Mシリーズ ※1	MF-PUVT302GM1 ～ MF-PUVT332GM1	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
31		MF-ENU3Aシリーズ ※1	MF-ENU3A04GBK ～ MF-ENU3A32GBK	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
32	HAGIWARA Solutions	Password Locker4 ※1	HUD-PL302GM ～ HUD-PL332GM	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
33		HUD-PUVM3Aシリーズ ※1	HUD-PUVM302GA1 ～ HUD-PUVM332GA1	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
34		HUD-PUVM3Mシリーズ ※1	HUD-PUVM302GM1 ～ HUD-PUVM332GM1	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
35	Logitec	LHD-PBMU3BS シリーズ	LHD-PBM05U3BS	セキュリティポータブルHDD	CDドライブ	リムーバブル
36		LMD-PBRUCシリーズ	LMD-PBR240UCBK	セキュリティポータブルSSD	ローカル	-
37	SONY	PUPPYシリーズ	FIU-850-C04	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
38	ED Contrive	Traventy 3	Traventy 3	セキュリティUSBメモリ	リムーバブル	リムーバブル
39	Western Digital	My Passport Ultra	WDBPGC5000ABL	セキュリティポータブルHDD	CDドライブ	リムーバブル
40	imation	IronKey F150	IRONKEY-F150-2G	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル
41		IronKey F200	IRONKEY-F200-2G	セキュリティUSBメモリ	CDドライブ	リムーバブル

備考

※1 セキュリティ解除前と解除後で製品IDが異なるため、ご利用する場合は以下にご注意ください。
　　登録済み外部メディアとして登録する場合、セキュリティ解除前と解除後のそれぞれのデバイス情報を登録する必要があります。
　　外部メディア許可申請を行う場合、セキュリティ解除前と解除後でそれぞれ申請する必要があります。
・上表に記載されているUSBメモリ以外でも、以下のいずれかの条件を満たしている場合は制御可能です。
　■デバイスのプロパティ画面で、種類が［リムーバブル ディスク］、または、USBドライブと表示される
　■デバイスマネージャー上で、［USB 大容量記憶装置］または［USB 大容量記憶装置デバイス］の配下にある

※2 セキュリティUSBメモリー&USBハードディスク管理者用ソフトウェアであるSUHManager（SUHM）との併用は未確認
※3 エレコム社製の「PASS（Password Authentication Security System） X AES」を使用するセキュリティUSBメモリを当該ソフトウェアで暗号化/復号すると、そのたびに暗号化領域にあるすべてのファイルの外部デバイスへの書き出しログとファイル操作ログが取得されます。

【セキュリティ機能付きUSBメモリ (注1) 利用上のご注意】
・登録済み外部メディアとして制御する場合
　対象のセキュリティ機能付きUSBメモリを登録済み外部メディアとして利用する場合、制御設定を[書き込み許可]に設定する必要があります。
　[読み込み許可]のみの制御設定にした場合、セキュリティ解除に失敗することがあります。
・外部メディア許可申請を行う場合
　外部メディア許可申請によりセキュリティ機能付きUSBメモリを利用する場合、[書き込み許可]で申請する必要があります。
　[読み込み許可]のみで申請した場合、セキュリティ解除に失敗することがあります。
・登録済み外部メディアとして登録していない、かつ、外部メディア許可申請を行っていない場合
　セキュリティ解除プログラムが配置されているUSBメモリ内のドライブを、ISM CloudOneの外部メディア制御設定上で、
　[書き込み許可]にする必要があります。[書き込み許可]をオフに設定していると、セキュリティ解除に失敗することがあります。
　[書き込み許可]にするドライブは、セキュリティ解除プログラムが配置されているドライブタイプ(上表「ドライブ1」)によって異なります。
　ドライブ2がある場合、ドライブ2はセキュリティで保護された領域のドライブタイプです。（詳細は、以下の説明をご参照ください。）

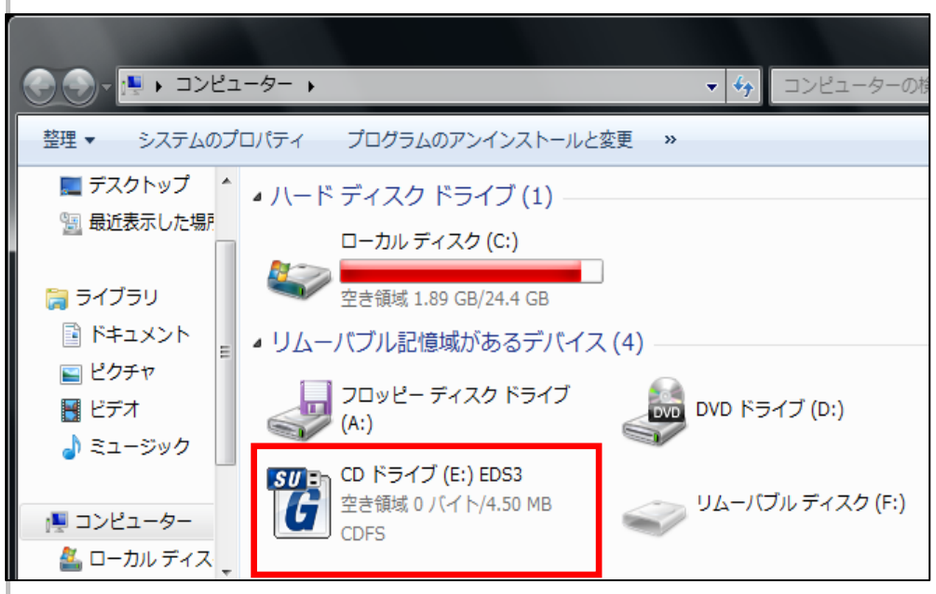
注1：セキュリティ解除プログラムを実行後に、USBメモリ内のデータの読み込み/書き込みが可能になるセキュリティ機能がついたUSBメモリ

ドライブタイプ ： ドライブ1	セキュリティ解除プログラムが配置されているドライブ	外部メディア制御設定
CDドライブ	CDドライブ扱い	[CD/DVDドライブ]の[書き込み許可]をオン
リムーバブル	リムーバブルドライブ扱い(通常の書き込み領域と同じ)	[その他外部メディア]の[書き込み許可]をオン

【USBメモリのドライブタイプの確認方法】

《Windows 7の場合》

Eドライブがセキュリティ解除プログラムが格納されているドライブ、Fドライブがセキュリティで保護されているドライブ。



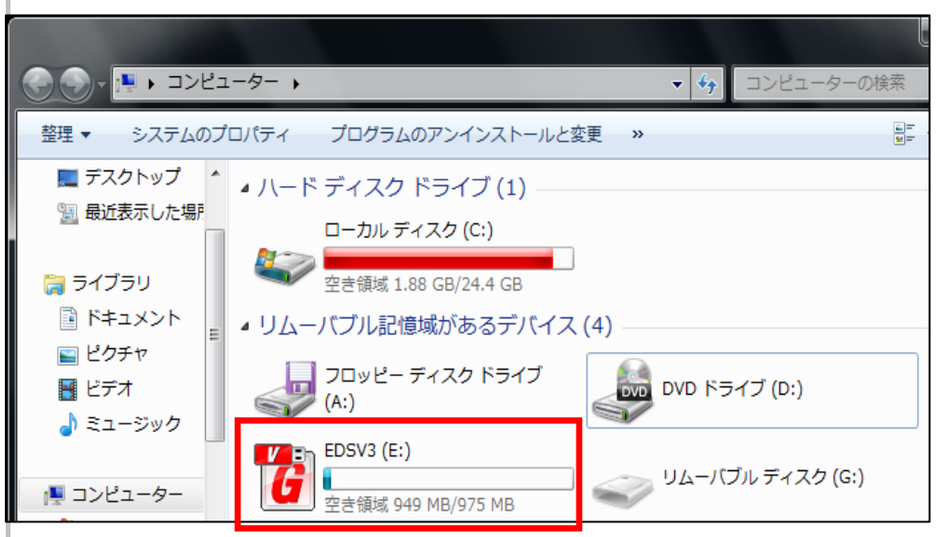
《Windows 10の場合》

Hドライブがセキュリティ解除プログラムが格納されているドライブ、Iドライブがセキュリティで保護されているドライブ。

■リムーバブルドライブに保護領域解放用プログラムが配置されているタイプのUSBメモリ

《Windows 7の場合》

Eドライブがセキュリティ解除プログラムが格納されているドライブ、Gドライブがセキュリティで保護されているドライブ。



《Windows 10の場合》

Iドライブがセキュリティ解除プログラムが格納されているドライブ、Hドライブがセキュリティで保護されているドライブ。

※“USB ドライブ”と表示される場合と“リムーバブル ディスク”と表示される場合があります。

ISM CloudOne

検証済みカードリーダー一覧

No.	製品情報			ドライブタイプ
	メーカー	製品名称	型番	
1	Toshiba	dynabook V714	dynabook V714	内蔵(SDカード)
2	Lenovo	ThinkPad 10	ThinkPad 10	内蔵(microSDカード)
3		ThinkPad Edge 11	ThinkPad Edge 11	内蔵(SDカード)
4		ThinkPad X61	ThinkPad X61	内蔵(SDカード)
5		ThinkPad X32	ThinkPad X32	内蔵(SDカード)
6		ThinkPad X200	ThinkPad X200	内蔵(SDカード)
7		ThinkPad X230	ThinkPad X230	内蔵(SDカード)
8		ThinkPad L520	ThinkPad L520	内蔵(SDカード)
9	ELECOM	MR3C-A010BK	MR3C-A010BK	外付け(SDカード)
備考	・上表に記載されているカードリーダー以外でも、以下のいずれかの条件を満たしている場合は制御可能です。 ■デバイスのプロパティ画面で、種類が［リムーバブル ディスク］と表示される ■デバイスマネージャー上で、［USB 大容量記憶装置］または［USB 大容量記憶装置デバイス］の配下にある			